

## 🌸 3月の園長だより 🌸

令和4年3月29日  
園長 今泉 早苗

暖かな春の日差しを受けて 桜の蕾が少しづつ膨らみ始めてきた3月 🌸

ゆき組さんは たくさんの素敵な思い出を残して 石岡善隣幼稚園を旅立って行きました🏠

ひな祭り 3/3

ゆき組さん 卒園おめでとう！ 3/26



🏠 幼稚園の玄関前廊下に ひな人形を3月3日(木)まで飾り、園児みんなでひなあられを食べました😊

ひな人形の由来は、奈良時代頃に始まり、その頃は紙や木などで作られ、川に流して厄除けをしていました。人形作りの技術が発達してきた江戸時代頃から、徐々に精巧な人形が作られるようになり、川に流す風習から室内に飾るという風習に変わっていったようです。皆さんは「三人官女」の中央の女官の眉毛がないことをご存じでしたか？ 昔は結婚すると眉毛を落とし、お歯黒を塗る風習がありました。つまり、中央の女官は既婚者なのです😊

🏠 3月18日(金)にクラス毎に分散で、修了式を行いました。登園自粛が終了する日であったために、全員そろって行うことはできませんでした。それぞれの部屋で話をしましたが、ほし組、はな組、ひよこ組のみんなは、しっかり話を聴いて、それに答えて、『1つ大きくなったら、もっと頑張る！』と元気よく言ってくれました。園児全員の一年間の成長を、しっかりと感じた瞬間でした。

3月26日(土)は、ゆき組21名全員参加で卒園式が厳かに行われました。ご来賓の皆さまと保護者の皆さまに見守られ、一人ずつ 大きな声で、立派に修了証書を受け取ってくれました。その後、保護者の皆さまの主催する「卒園パーティー」にご招待頂き、心温まるひとときを過ごしました。そして、ゆき組さんは小学校への期待に胸膨らませながら、幼稚園から巣立っていきました。ひよこ組～ゆき組までの、4年間～2年間を幼稚園で歩んだ21名は、『元気で 明るく たくましく』成長してくれました。保護者の皆さまは基より、その成長の一端を担っていたのは、先生たちの連携プレイと、日々の教育・保育への徹底した取り組みと感じております。

🌸 令和3年度、保護者の皆さまには、石岡善隣幼稚園の運営に、ご理解・ご協力を頂きまして、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。コロナ禍の中、休園や登園自粛をせざるを得ないこともありましたが、毎日の殺菌、空気清浄機のフル稼働、手洗い、消毒、マスク着用、密にならない工夫を重ね、クラスターにならずに通常保育に繋げることができました。これもひとえに 保護者の皆さんの登園自粛のご協力があったからこそその結果です。PTA 総会、保育参観等を、密になることを避けるために中止としたことも、大変申し訳なく思いますが、新型コロナウイルスまん延防止対策のためとご理解ください。

保護者の皆さまに何度も申し上げますが、マスク着用・消毒をしながらも陽性になってしまうことは、市中感染力の強いオミクロン株等のウイルスにあっては、どうすることもできません。幼稚園が休園(登園自粛)になってしまったとしても、それは仕方ないことですので、気になさらないように、お願いいたします。

令和4年度には、新型コロナウイルスの治療薬が開発されて、今まで当たり前のように暮らしてきた日常に戻ることができることを期待しながら… 令和3年度最後の『園長だより』とさせていただきます。